

東京店に続き2店舗目、関西エリア初 CITIZEN FLAGSHIP STORE OSAKA



シチズンフラッグシップストア 大阪を大阪の繁華街、心齋橋に10月14日にオープン。2017年に東京・銀座にオープンしたフラッグシップストアに続く2店舗目となり、関西エリア初出店となった。

「CITIZEN」を中心に「Alpina」、「Arnold & Son」、「BULOVA」、「CAMPANOLA」、「Frederique Constant」ほか、シチズンウォッチグループの主要ブランドを西日本最大級のコレクションで展開し、売場スペース

は1階と2階部分、総売場面積は約215㎡(約65坪)。店内には最大700本の時計を展示するなど西日本最大の広さを誇り、定番商品だけでなく限定商品なども数多く取り扱う。

佐藤敏彦社長は「2020年はコロナ禍において消費スタイルに大きな変化が起こり、デジタル化も急速に進んでいます。当社も2020年6月にECサイト『シチズン公式オンラインストア』の取り扱いブランドを拡充するなど、オンラインでの購入機会を増やしておりますが、商品を体感いただく場として実店舗を重要な場と捉えています。『シチズンフラッグシップストア 大阪』を拠点に、お客様との直接のコミュニケーションを大切にし、継続してブランドの魅力を発信してまいります」とコメントした。新店舗＝大阪府大阪市中央区心齋橋筋1丁目1番5号(1階～2階:店舗、3階:オフィス)。TEL.06-4708-8508。

革新的な次世代メカニカルを搭載した初のステンレススチールモデルが登場 GS誕生60周年記念限定モデル



国産腕時計を代表するブランドであるグランドセイコーの誕生60周年を記念し、発売された革新的な「メカニカルハイビート36000 80 Hours」のキャリバー9SA5を搭載した初のステンレススチールモデルが、12月11日より数量限定で発売される。一般的に駆動時間が短くなるハイビートムーブメントでありながら、「キャリバー9SA5」は最大巻上時で約80時間の長持続を実現した、世界最高レベルの機械式ムーブメントである。従来のグランドセイコーに搭載されている毎時36,000振動のハイビート

ムーブメント(9S8系)は、最大巻上時約55時間の駆動時間であったが、「キャリバー9SA5」では、高効率な脱進機やツインバレル(二つの動力ぜんまい)を採用することにより、毎時36,000振動のハイビートでありながら最大巻上時約80時間駆動の大幅な長持続を実現した。

また、グランドセイコーが受け継ぐデザイン文法「セイコースタイル」を基本としながらも、全ての原点である初代グランドセイコーの意匠を見つめ直し、視認性や装着性を高めた、新しい時代のグランドセイコーをけん引する普遍的なデザインとなっている。9SA5を搭載した初のステンレススチールモデルとして、低重心のケースデザインと従来のメタルバンドよりも駒の幅を広くすることで、優れた装着性をもたらしている。ダイヤルには、ブランドを象徴する特別なカラーである「グランドセイコーブルー」を採用。秒針の鮮やかな赤色には、グランドセイコーのものづくりへの情熱が込められている。価格は110万円(税込)。

日本の伝統工芸を用いた20周年記念モデル 時を愉しむための時計「カンパノラ」

時を愉しむためのウォッチブランド『CAMPANOLA』のメカニカルコレクションから、ブランド誕生20周年を記念して、80本の限定モデル「彪目金(あやめきん)」「レギュラーモデル「暈響(かさねきょう)」(90万円+税)の2モデルが、11月下旬に発売される。



オリエントの幅広いコレクションの中でもひとときユニークなのは、24時間で一回転するディスクにあしらわれた太陽と月によって昼夜と1日の移ろいを視覚的に示すSUN&MOON表示を備えたモデル。これまでも機械式のメンズとクォーツのレディースが存在していたが、今年は新たなデザインを採用しペアウォッチとしての統一感を高め、10月22日に発売される。

セミスケルトンのメンズは、世界中で愛されているオリエントならではのクラシカルなスタイルを踏襲している。ボリューム感を抑えたケース、懐かしさと温かみを感じさせるボックス無機ガラス、美しい放射線模様をパーインデックスを組み合わせた文字板などを特長とし、ヴィンテージ感を併せ持つシンプルモダンなスタイルへと生まれ変わった。新しいレディースもメンズに呼応してケースと文字板にシンプルでクラシカルなデザインを採用、よ

鮮烈なグリーンダイヤルの70周年限定

「SUN&MOON」ペアウォッチ



り薄いケースによって腕なじみが向上した。新たに誕生したSUN&MOON機構搭載モデルを代表するのは、70周年限定モデルのメンズ1500本(国内500本、海外1000本)、レディース700本(国内200本、海外500本)。その特長は、縦方向に鮮やかなグラデーションを施したグリーンダ

ソニーのスマートウォッチと共同開発 ウェアラブルデバイス「Wired Wena」

アニメとのコラボ限定モデルも同時発売



セイコーウォッチ(株)は、ソニー(株)が開発した、腕時計「Wena3」が連携するウェアラブルデバイス「Wired Wena」

計のバックル部にスマートウォッチとしての機能を内蔵するWena(ウエナ)の新型モデル「Wena3」と共同開発した新ブランド『Wired Wena』から、レギュラーモデル2機種と、人気アニメ「攻殻機動隊SAC_2045」とコラボレーションした数量限定モデル2機種の全4機種を、2021年1月15日より全国のワイアード取扱店にて発売すると発表した。

特徴は、時計のケース本体(ヘッド部)に搭載されるアナログクォーツムーブメントと、バックル部に内蔵されたソニーの新型スマートウォッチ「Wena3」が連携するウェア

ラブルデバイスであること。アナログウォッチが持つ装身具としての質感を追求しつつも、「Wena3」が有する電子マネー機能をはじめとした多彩な機能によって、現代社会における多くのシーンをサポートする。また、従来の「Wena」シリーズにない、ヘッド部のムーブメントとバックル部の「Wena3」がBluetooth機能によって連携し、ヘッド部のボタン操作により「Wena」の機能の呼び出しや、バックル部のデータの一部をダイヤル上に表示することが可能にしている。

デザインは、構成要素を徹底的に減らし、過度な主張のない質感にこだわったケースに加え、ダイヤルは必要最低限の情報のみで立体的に構成することで、高い視認性を実現するなど、アナログウォッチならではの美しさを追求した。これは、多彩な機能をバックルにさりげなく搭載することで、自然に、違和感なくウェアラブルデバイスを身につけてほしいというWenaが掲げるコンセプトにも通じている。なお、Wired Wenaは、2020年度グッドデザイン賞を受賞。セイコーウォッチとして25年連続で受賞している。価格は82,500円(税込)～90,200円(税込)。

シチズン「Riiiver」とソニー「Wena3」 パートナーシップ契約で腕時計市場に新しい価値を提案

シチズン時計(株)は、ソニー(株)と、ソニーが今年11月に発売予定のスマートウォッチ「Wena3」に関するパートナーシップ契約を締結したと発表した。これにより、2021年夏にシチズンの提供するIoTプラットフォームサービス「Riiiver」が、「Wena3」と連携可能とする。また今後、シチズングループの腕時計に「Wena3」を搭載させた商品の開発、販売を行うと同時にシチズンが「Wena3」モジュールの外部販売を行う予定とした。

主な内容としては、「Riiiver」と

「Wena3」が連携することで、ユーザーのライフスタイルにあった様々な使い方・サービスが提供可能になる。また、シチズンブランドのみならず、保有するブランドにおいて、Wena3を採用した腕時計を開発・販売でき、シチズンの外販ビジネスにおいて、Wena3モジュールの販売が可能となる。同社は2016年より数十モデルを超えるWenaのヘッド部を供給、今後はさらにその関係を発展させ腕時計市場に新しい価値を提案するため、今回のパートナーシップ契約に至っている。

EDIFICEとHonda Racing コラボ第4弾の新作発売

カシオ計算機の高機能メタルウォッチEDIFICEから、「ホンダ・レーシング」とのコラボレーション第4弾となる新作モデル「EFS-560HR」(4万6200円)が10月9日に発売される。新作は、レースを通じて培った技術を市販車の開発に還元するHondaと、同じレーシングチームへのヒヤリングを通じて時計の技術開発を行うEDIFICEの共通項として、象徴的なサーキットをデザインモチーフとした。文字板には、路面のアスファルトを模した特殊加工を施したほか、文字板の円周とインディアルにはサーキットの緑石をイメージした赤のアクセントを採り入れるなど、こだわりのデザインに仕上げている。ベゼルには、モータースポーツと親和性の高いカーボ

ン素材を採用。メカニクックのハードな使用シーンを想定し、バンドの素材にCORDURA®ファブリックを表面に用い、更にケブラー®繊維をインサート。また、風防には傷がつきにくいサファイアガラスを備えたほか、ソーラー充電にも対応し実用性も確保した。文字板やバンド、裏蓋には「Honda Racing」のロゴを随所に刻印。専用パッケージも用意し、「Honda Racing」を応援する思いを盛り上げる。



ザ・シチズン誕生25周年記念第2弾 プラチナ箱を雪のように舞い散らせた和紙文字板が美しい限定モデル

時計の本質を追求するシチズンブランドの最高峰『The CITIZEN』から、ブランド誕生25周年を記念した限定モデルの第二弾、年差±5秒の高精度光発電エコドライブムーブメントを搭載し、土佐和紙にプラチナ箱を施した文字板とスーパーチタニウム™のケースを組み合わせた数量限定モデルが10月22日



に発売される。価格は35万円+税。今年3月に発売された金沢金箱を使用したザ・シチズン25周年記念限定モデルに次ぐ第二弾となる同モデルは、プラチナ箱を施した土佐和紙文字板とデュラテクトプラチナを施したスーパーチタニウム™製のケースを合わせた仕様で、数量限定350本。文字板の土佐和紙は、千年の歴史を持ち世界で最も薄いとされる「土佐典具和紙(とさてんじょうし)」を採用。さらに、日本の伝統的な「砂子蒔き(すなごまき)」技法でプラチナ箱を和紙の上に雪のように舞い散らしている。和紙の柔ら

かな風合いと、職人の手でひとつひとつ仕上げた砂子蒔きの上品なあしらいが、ふたつとない特別な仕上がりになっている。スーパーチタニウム™ケースに施したライトシルバー色のデュラテクトはプラチナを配合しており、キズがつきにくいだけでなく、明るく透き通るような色調が特長。ケースと文字板双方に使われたプラチナの輝きが重なり、奥行きや知性を感じさせるモデルとなる。また、光発電エコドライブで年差±5秒という高精度を誇るムーブメントを搭載。加えて、ザ・シチズンの日付つきチタニウム™製のケースを合わせた仕様で、年差精度時計は全て、2100年2月28日までうるうるなどの月末カレンダー・修繕用和紙と言われる「土佐典具和紙(とさてんじょうし)」を採用。さらに、日本の伝統的な「砂子蒔き(すなごまき)」技法でプラチナ箱を和紙の上に雪のように舞い散らしている。和紙の柔ら

感動の青をイメージした2020年数量限定モデルを発売



エプソン販売(株)は、世界の多くの人にオリエントスターを着けていただきたいという想いから、「ORIENT STAR」から世界をつなぐ空や海のブルーをイメージした「Moving Blue」をテーマにした、第二弾となる数量限定モデルを10月22日に、レディースモデルは11月19日に発売する。今回のモデルは、コンテンポラリーコレクションの「モダンスケルトン」『セミスケルトン』、新たに登場したレディースモデル、および『クラシックセミスケルトン』から合わせて4タイプが登場、いずれも裏ぶたに限定シリアルを刻む特別な仕様の逸品となる。

『モダンスケルトン』は、全体的にダークなブルーのグラデーションを用いながら、ダイヤルの表示にメリハリをつけ、スポーティーな印象を高めている(世界数量限定1300本[国内700本、海外600本])。『セミスケルトン』は、コントラストを強調したブルーのグ

ラデーションが澄み渡る海と漆黒の夜空を想起させる(国内数量限定400本)。どちらのモデルもピンクゴールド色のパーツで縁取られたセミスケルトン部分は海を照らす満月のようだ。新たに加わった『セミスケルトン』レディースモデルは、ブルーダイヤルのセミスケルトン部分を縁取るピンクゴールド色の変形させてカットし優しい光を放つ三日月を表現、12時位置のダイヤモンドは夜空に輝く星をイメージしている(国内数量限定400本)。『クラシックセミスケルトン』は、ソフトフォーカスのような淡いブルーのグラデーションにセミスケルトンやスモールセコンドの縁取り、12時のローマインデックスを彩るピンクゴールド色も洒落たアクセントを演じている(国内数量限定400本)。4タイプのモデルにはプレステージショップ限定モデルも準備され、数量は各250本それぞれのモデルに替えバンドが付いている。

20周年記念モデルは、会津漆の伝統工芸士、儀同哲夫氏による文字板と見返しリングを使用している特別な時計。すべて手作業によるもので、同じものは二つと存在せず、唯一無二の表情を奏する。「彪目金」は「金虫喰塗(きんむしくいぬり)」といわれる伝統技法を基にアレンジして仕上げた美しい漆文字板が特長。はじめに、漆を塗った乾く前の文字板の上に菜種を敷きつけて乾燥させ、後にその種をはがす。種をはがしてできた凹凸に金粉を蒔いたあと再度漆を塗り重ねて乾かし、最後に研ぎ出すことで独特の彪

(ひょう)文様が現れる。漆を幾度も重ねた見返しリングにも、金粉を蒔いて濃紺の漆を文字板と見返しリングに用いている。さらに螺鈿細工をモザイク模様のように配置することにより、万華鏡を通して覗きまざまな形を人生に重ねて表現している。両モデルとも、シチズン傘下のラ・ジュール・ベレ社の自動巻き機械式ムーブメントを搭載。スイスの伝統的な機械式時計の技術と日本の伝統工芸である会津漆が融合した、20周年記念にふさわしい特別な時計だ。

ORIENTの新しいデザインを採用したレディースのレギュラーモデルは、ホワイトもしくはブルーMOP(マザーオブパール)ダイヤルの2モデルと、ホワイトパール調を風靡したオリエントの「ジャガーフォーカス」モデルのグラデーションがモチーフ。また、組み合わせたゴールド色の針とインデックスも、70年代のヴィンテージ感を強調している。

JUNGHANSの新しいFORM A Titan 卓越したクオリティ、無駄を削ぎ落としたデザイン

ユンハンス(取扱:ユーロパッション(株))の新しいFORM A Titanは、シリーズの妥協のない機能性をさらに高めた卓越したクオリティに、無駄を削ぎ落とした都会的なデザインを高品質のマテリアルと融合させた。マット仕上げのダイヤルは明快な秩序を表現。特に目を引くのが正方形で刻み込まれた分目盛で、スマートなデザインを引き立て

る一つの要素になっている。マット仕上げチタニウムのケースは、軽量性、耐久性、そして肌に優しいのが特徴。加えてサファイアクリスタルのダイヤルカバーが時計を保護し、アクティブなライフスタイルにふさわしいクオリティを証明している。ケースバックはカラートーンのミネラルガラスから内部を見ることができ、ストラップは丈夫なパフアローレザーまたはリサイクルPET材料で製造される。価格は14万8000円+税。



「シチズンクロスシー」の新しいCMがWEBで公開された。イメージキャラクターの北川景子さんの過去8年の映像に新たな映像が加わり、8年分のCM映像と、出産を経て新たな時間を歩み始めた北川さんの自然な表情に注目。次に向かう女性たちを応援するメッセージ。
https://citizen.jp/xc/special